



2021 年も気象変動に負けない米づくり！

酒田飽海の つや姫・雪若丸情報

第6号



令和3年8月6日発行

庄内総合支庁

酒田農業技術普及課

Tel(22)-6521 Fax(22)-6522

出穂過去
最速！

「つや姫」では8月7日(平年-3日)

「雪若丸」では8月1日(平年-3日)

登熟期間の水管理を丁寧に！

「つや姫」、「雪若丸」圃場の生育状況はいかがでしょう。連日の高温多照で、「雪若丸」はすでに
出穂盛期を過ぎ、「つや姫」も出穂期を迎えようとしています。

出穂が早いため、登熟期間は高温になりやすく、さらに、ここしばらくは、引き続きの高温予想が出て
います。登熟期の高温は水稻にとって大きなストレスです。登熟期間の水管理をしっかり行い、スムーズ
な登熟をサポートしましょう。

1 今後の気象予報

1か月予報(気象庁7月29日発表)によると、期間の前半は気温
がかなり高く、向こう一か月の気温は高い確率が70~80%、日照時
間が多い確率は40%、降水量は少ない確率が40%と予報されており、
高温・多照・少雨で経過する見込みです。



2 これからの水管理 ~時期に合わせたきめ細やかな管理を~

- 出穂・開花期は稲体が最も水を必要とする時期です。出穂期~出穂後7日間程度は冷たい水との入れ替えを行いながら2~5cmの水深で湛水状態を維持しましょう。
- 穂揃期以降は間断灌水(2湛2落)や飽水管理を行い、酸化的な土壌条件で根の活力を維持しつつ、登熟を促進しましょう。
- 出穂後に強風やフェーンに遭遇すると、白穂や枝梗枯等が発生する可能性があります。強風が予想される場合は湛水し稲体を保護しましょう。特に台風の接近による強風やフェーンは予測しやすいため対応がしっかりとれます。庄内地域に影響の大きい要注意ルートは、九州の西海上を北上し、長崎県や佐賀県をかすめて東に向きを変え、日本海を北上してくるものです。このルートが予想されている場合は、九州に近づく頃から風が強まることが多いので、計画的に入水し、一時湛水を行いましょう。

3 刈取り時期が早まると見込まれます~準備をおこたりにく~

- 出穂期が早まりました。日平均気温の積算温度から予想される刈取り適期の目安は以下の表1のとおりになります。他の品種も同じように早い出穂となっています。刈取り計画を立て、収穫作業に備えた早めのコンバインや乾燥機の点検、整備を行うなど準備を計画的に行いましょう。

表1 日平均気温積算からみた刈取り適期の目安

日平均気温 積算温度	雪若丸 (8月1日出穂)	つや姫 (8月7日出穂)
950℃	9月8日 (刈取適期始期)	9月15日 (高温年 刈取適期始期)
1,000℃		9月17日 (通常年 刈取適期始期)
1,150℃		9月24日 (高温年 刈取適期晩限)
1,200℃	9月18日 (刈取適期晩限)	9月26日 (通常年 刈取適期晩限)

※ 「雪若丸」の刈取り適期は積算気温950～1200℃。

※ 「つや姫」の刈取り適期は積算気温1,000～1,200℃。ただし高温登熟年は50℃前倒しする。

4 つや姫の葉色診断を行いましょ

○ 「つや姫」の葉色診断法

「つや姫」の玄米粗タンパク含有率を予測する葉色診断については、穂揃期と出穂20日後の2回行うこととしています。積極的な診断で、タンパク含有率を予測し、良食味高品質の「つや姫」に仕上げましょう。測定日がずれてしまう場合は表2を参考にしましょう。

表2 葉色診断 登熟期の止葉の葉色と玄米粗タンパク含有率

測定時期	葉色 (SPAD)		出穂後日平均 気温積算値
	玄米粗タンパク 含有率 7.0%以下	玄米粗タンパク 含有率 7.5%以下	
穂揃期	33	35	
出穂後10日	33	35	300℃
出穂後20日	28	32	500℃
出穂後30日	23	25	750℃
出穂後40日	18	20	1,000℃



葉色診断の様子

※平均的な10株の最長稈の止葉の葉色を葉緑素計 (SPAD) で測定します。

登熟期間の気温が極端な高温や低温で推移した場合、出穂後の日平均気温積算値もあわせ判断します。

※出穂後の日平均気温積算値：出穂期（圃場の50%の穂が出た日）の次の日から日平均気温を足して算出します。

例) 8月7日出穂：26.7℃ + 25.8℃ + 26.5℃ + …

8/8 8/9 8/10
平均気温 平均気温 平均気温



「農作業事故防止」&「熱中症予防」で安全作業を!